

令和7年度学校評価について

学校教育目標『夢や希望をもち 心豊かで たくましい児童の育成』 ～かしこく・やさしく・たくましく～  
 1 かしこく 自ら進んで学習する子      2 やさしく 思いやりの心をもって協力し合う子  
 3 たくましく 健康安全に気をつけ元気に運動する子

1 評価について

(1) 評価項目

- ①児童へは、生活面、学習面、社会性、自己の内面に関する項目を設定しました。
- ②保護者、教職員へは、学校運営や組織に関する項目を加えて設定しました。
- ③上記の項目について、児童・保護者・教職員の意識がどうなっているのかを比較できる構成としています。  
 ※昨年度との比較ができるよう、( ) に昨年度数値を記載しました。
- ④評価項目の文言は、評価対象者ごとに多少の違いがあります。  
 (児童は自分自身のこと、保護者は児童の様子、教職員は児童や保護者に対する働きかけを回答しています。)

(2) 評価区分

- ①すべての対象者に対して、肯定的か否定的かを判断するため、4段階区分となっています。(A…よくあてはまる B…あてはまる C…あまりあてはまらない D全くあてはまらない)
- ②各設問とも、保護者に関しては「わからない」という選択肢を設定しています。  
 ※ただし、割合からは除外しています。  
 ※児童については、「どちらともいえない」という選択肢をなくし、肯定的か否定的かの判断を行いました。

2 学校評価結果 ※ ( ) は昨年度数値      5point 以上 向上△ 下降▼

No.	項目	評価項目	児童	保護者	教職員
		(学年・クラスを選択) 回答率	△92(87)	70(66)	100(100)
1	生活面	学校へ来るのを楽しみにしている。(児童) 学校生活は充実しているためになっていると思いますか。(保護者、教職員)	83(87)	87(83)	100(100)
2		周りの人によくあいさつをすることができていると思いますか。	▼76(81)	71(72)	▼76(84)
3		運動が好きで、体力向上に努めていると思いますか。	80(78)	79(78)	96(100)
4		好き嫌いをしないで規則正しくきちんと食事をしていると思いますか。	▼78(85)	72(70)	△75(68)
5	学習面	進んで学習し、学んだことが身についていると思いますか。	▼79(85)	△75(70)	△91(84)
6		英語(外国語)活動では、楽しく学習に取り組んでいると思いますか。	▼87(93)	79(80)	88(84)
7		読書活動やドリルタイム・宿題にきちんと取り組んでいると思いますか。	91(95)	△67(62)	92(92)
8	社会性	周りの人のことを考え、友達と仲良く生活できるよう働きかけをしていると思いますか。	92(96)	95(94)	100(100)
9		社会のルールや学校のルールを守っていると思いますか。	90(94)	95(96)	100(100)
10		交通安全に気をつけて登下校していると思いますか。	▼93(98)	96(95)	▼84(92)

11	自己の内面	自分には良いところ、得意なところがあると思っていますか。	▼75(85)	94(94)	△100(92)
12		人の役に立つための行動を進んでしていると思いますか。	▼83(88)	89(90)	△100(92)
13		何事に対しても粘り強く取り組むことができると思いますか。	87(89)	67(66)	96(92)
14	学校運営や組織に関する事	豊かな心を育むために、積極的に道徳教育に取り組んでいますか。	/	95(94)	96(92)
15		児童たち一人一人の様子に目を配り、いじめのない仲間づくりに取り組んでいますか。	/	92(92)	100(100)
16		学校は、特別に支援の必要な児童へ、適切に支援を行っていると思いますか。	/	92(91)	△100(92)
17		学校は、緊急時にどのような対応をするか保護者にわかりやすく説明していると思いますか。	/	94(93)	△100(84)
18		学校は、児童の基礎学力の定着を図り、わかりやすい授業を行うよう研修を進めている。	/	95(97)	△96(88)
19		学校は、施設・設備の整備を行い、安全な環境を保つ努力をしていると思いますか。	/	98(97)	△96(84)
20		学校は、教育活動に保護者や地域の人材を活用していると思いますか。	/	96(95)	△100(84)
21		学校は、生徒指導や教育相談、保護者対応等に対し、組織的に対応できていると思いますか。	/	/	△100(88)
22		学校は、職員共通理解のもと、学校教育目標の具現化に向けて努力していると思いますか。	/	/	△100(88)

### 3 全体の考察

児童については、昨年度に比べて評価ポイントが5ポイント以上下がる項目が多くありました。中でも「自分には良いところ、得意なところがあると思いますか。」の評価が10ポイント、「好き嫌いをしないで規則正しくきちんと食事をしていると思いますか。」の評価が7ポイント下がっています。今年度の児童評価では5ポイント以上上がっている項目は無かったですが、「運動が好きで、体力向上に努めていると思いますか。」の評価が2ポイント上がっています。

保護者については、「進んで学習し、学んだことが身についていると思いますか。」の評価と「読書活動やドリルタイム・宿題にきちんと取り組んでいると思いますか。」の評価で5ポイント上がっています。今年度の保護者評価では5ポイント以上下がっている項目は無かったですが、「学校は、児童の基礎学力の定着を図り、わかりやすい授業を行うよう研修を進めている。」が2ポイント下がっています。

教職員については、「緊急時の対応について保護者周知に関する評価」「保護者や地域の人材活用についての評価」「施設・設備に関する評価」が大きく上がっています。また「特別支援に関する評価」「基礎学力の定着に関する評価」も上がっています。しかし、「周りの人によくあいさつをすることができていると思いますか。」「交通安全に気をつけて登下校していると思いますか。」が下がっています。

### 4 各項目の考察

#### (1) 生活面

「学校へ来るのを楽しみにしていると思いますか。」(児童)「学校生活は充実しているためになっていると思いますか」(保護者、教職員)この設問に関しては、肯定的な回答が教職員100%、保護者87%、児童83%となっています。教職員に関しては、全ての職員が、子どもたちが学校へ登校してくることを楽しみにしてもらえる工夫を日々行っているからこそその結果だと考えます。児童に関しては、年々行きにくさを感じる児童が増えてきていることやアンケートを取ったときの気持ちが大きく係わってくることも考えられます。今後、児童に関して、どういったことが否定につながっているか、学級・学年ごとに更に児童の実態を把握して改善していきます。

教職員による「食事に関する評価」「進んで学習することに関する評価」「自分の長所に関する評価」「人の役に立つ行動を進んでいる。」が上がっており、職員一人一人の意識が更に高まってきていると考えます。しかし、児童による「あいさつについての評価」が昨年度より8ポイント下がっていることから、子どもたちのあいさつに対する意識を高めることができる取り組みを再度工夫していきます。

#### (2) 学習面

「進んで学習し、学んだことが身についていると思いますか」に関しては、保護者と教職員の評価が昨年度よりも上がっています

が、児童の評価が下がっている。児童の興味関心が高まる授業づくりに努めていきます。また、引き続き ICT を有効活用して更に分かる授業を目指していきます。

「英語(外国語)活動では、楽しく学習に取り組んでいますか」に関しては、教職員の評価が昨年度よりも若干上がっていますが、児童と保護者の評価は下がっています。これは、高学年になると学習内容が難しくなることで、苦手意識をもってしまう児童が増えてきたことが考えられます。なので、児童が英語活動を楽しんでいるよう、引き続き研修を進め、児童の実態に合った指導を行い、より充実した授業を行っていきます。

「読書活動やドリルタイム・宿題にきちんと取り組んでいますか」に関しては、保護者の評価は昨年度と比べると若干上がっています。まだまだタブレットの活用方法にも工夫改善できることがあると思いますので、引き続き検討していきます。

### (3) 社会性

「友達と仲良く生活できているか。」と「ルールを守っているのか。」の設問に関しては、三者とも概ね高い評価であったが、登下校及び、帰宅後の自転車の乗り方等の指導に関しては、児童と教職員の評価が下がっています。再度、自らの安全は自ら守ることを指導していきたいと考えます。

### (4) 自己の内面

児童の評価は、「自己肯定感」と「人の役に立つための行動を進んでいるか。」に関しては、昨年度よりも評価が大きく下がっております。再度「やればできる」を合い言葉に、意欲的に挑戦する活動を増やし、振り返りで成長を実感させたり、教職員からの称賛の機会を増やしたりすることで、学校生活の様々な場面で、子どもたちの意識が伸長するよう指導支援していきたいと考えます。

「粘り強さ」に関しては、三者とも昨年度と変わらずの評価でした。学校では、今後とも、「自己の内面」をしっかりと見つめ、社会で活躍すべく「人格の形成」を目指して教育活動を展開していきます。

### (5) 学校運営や組織に関すること

この設問は、保護者、教職員に対して行ったものです。保護者からの評価は、全て肯定的な回答でした。これは学校運営全般に関して「良好な状態」であると考えられます。その中で保護者評価が昨年度より上がったのが、「道徳教育」「特別支援教育」「緊急時の対応」「安全な環境整備」「保護者や地域人材の活用」でした。これらの評価が上がったのは、本校の取組が保護者にも広く周知できてきたことからだと考えます。今後とも本校の取組を保護者、地域に知っていただき、協働した学校運営を行っていききたいと考えます。

## 5 保護者からの意見・要望等(抜粋)

### ◆運動会について

- ・3部にわけた運動会は見やすくよかったです。お弁当なしも助かります。
- ・運動会の時間がプログラムと大きく違っていて、子どもの学年の競技が終わっていたこともあるので、しおりの時刻を載せなくていいと思います。また、運動会の下校時刻が遅いように思います。運動会の時間が早まったにも関わらず、下校は遅かったのも、その点も気をつけていただくと助かります。
- ・青組は白面にハチマキをつける事になってますが応援する際に見づらい時があります。青色のカラー帽子等を貸し出す方法も検討してもらえると嬉しいです。PTA会費をカラー帽子購入に使うのもありなのではないでしょうか。
- ・運動会の時に児童席にも屋根があると良いのになぁと思いました。無理かもしれませんが、運動会自体が冬になると色々な部分で良いのになぁとも思いました。

### ◆PTAについて

- ・近隣校のようにPTAの仕事を外部に委託したり、無駄な負担を削減したりする方法があると思う。アップデートしてほしい。
- ・PTAで親のスポーツ活動は不要。一部の人しか参加しないものであるし、やりたい人が好きにやればいい。

### ◆学習指導について

- ・周りがスマホを持ち始めているので、インターネット、SNSなどの使い方、注意点、使い方によっては人を傷つける凶器にもなる、依存症になる人もいることなど、しつこいくらいに学校でも教えて欲しいです。
- ・50周年記念の発表会で3年生がやってくれた四和小の歴史の事は知らなかったのととても勉強になりました。歌もとても感動しました。ありがとうございました。

### ◆学校運営について

- ・いつもよく見てくださり、ありがたいです。課外活動での合唱や陸上の取り組みも、子どもにとって、自信ややる気につながり、大変ありがたかったです。
- ・先生や、友達との関わりがあるから、苦手なことにもがんばろうとしています。いつもよく見てくださり、ありがとうございました。

す。

- ・お陰様で楽しい学校生活を送る事ができているようです。献立表を見ながら毎日の給食もとても楽しみにしています。先生方、給食室の皆様いつもありがとうございます。
- ・学校行事はいつも工夫がなされていると感じています。特に夏の三才祭りでは、先生方が積極的に参加され、会場を大いに盛り上げていただきました。学校内外問わず、地域の活性化にも良い影響を与えていると思います。いつも先生方のご尽力には感謝しております。

◆周知方法・メール配信・ホームページについて

- ・学校での日々の様子が、もう少し保護者に伝わってくると安心できる。【マチコミのタイムラインで写真が見られたり、教育活動の具体的な内容（マラソン、読み聞かせ等）が分かると嬉しい】

◆要望・苦情

- ・朝の班登校を自由選択にしてほしい
- ・給食を食べる時間が足りていないように感じます。食育は大切だと思うので、どうか時間割の見直しをご検討いただければ幸いです。
- ・街探検など保護者の見守りが必要であれば、できる限り参加したいです。（プールの監視員など）
- ・保護者席では、前の方が立ってしまうと後ろは全然見えなくなってしまっていたので、各家庭1名椅子に座る、他は立ち見など高低差があると見やすかったのかなと感じました。靴のまま入退室ができたのはとてもスムーズで助かりました。
- ・災害対策のため、避難訓練だけでなく、防災用品の使い方や体験をさせたい。また、宿泊学習や修学旅行の為の学校納入金について、一括での支払いではなく、積立ができるようにしてほしい。
- ・給食の白衣を廃止して、各自エプロン&三角巾にして欲しいです。ずっと使っているから薄汚れているし、柔軟剤の匂いがきつい時や、前の方が洗っていない時もあるからストレスです。
- ・学校で毎日使う訳でもないのに毎日のタブレットの持ち帰りは重たい上に故障のリスクも高まり意味がないのでやめてほしい。相談しても決まりと取り合って貰えず学校全体で柔軟に対応できる体制にしてほしいと思います。
- ・授業中に騒いだり、歩き出したり、大きな音を立てて暴れたりして、授業の妨害をする児童がいると聞いています。授業が成立しない場合もあると聞いていますので、改善を要望します。
- ・希望制でいいので、個人面談を実施して欲しいです。
- ・あいさつについて、子どもたちにどのように指導しているのか教えてほしい。

6 学校運営協議会委員からの意見・要望等

- ・明確な児童像を全職員が共有し、日々の教育活動の中で折に触れて振り返りながら指導にあたっていることが確認できる。児童に求める姿が具体的で一貫しており、学校全体として共通理解が浸透している点は、本校の教育力の基盤として高く評価できる。
- ・教育相談期間の設定など、担任の先生等が児童一人一人と関わる体制があり、諸課題の早期発見、解決につながっていると思います。いじめの未然防止、教育相談体制の整備などに組織的な取組が行われている点が素晴らしいです。「自分には良いところがあると思える児童」を育てる視点をより一層重視する必要があると思います。
- ・登下校時以外でも、気持ちのいい挨拶をしてくれる子どもたちが多く、素晴らしいと思っています。今後も、お互いを尊敬し合い、心に届く挨拶ができるよう、自身の精進を重ねてまいります。
- ・地域のお祭りへの参加について、学校からの働きかけや、教職員の無理のない参加など、学校が地域と連携している姿を児童に見せることは大切であると感じました。